



※サンプルのため社名等の情報は伏せています。実際の商品には実名が記載されています。

### 居酒屋チェーンの(首都圏)が連続赤字、自己資本比率も低下

の業績がテーマに。30億円規模あった売上高も直近は店舗閉鎖や休業などで半減し同億万円に。判明した決算では営業損失億万円、経常損失億万円、当期純損失億万円と連続赤字を計上。自己資本比率は%に減少した。パスタ業態が収益の柱だが、店舗数も限定されていることから赤字決算が続くとみられる。

### イタリアンレストランやカフェを展開する(首都圏)にM&A情報

(年商30億円規模)の動向が関心事に。M&Aを予見させる情報が聞かれたことが背景。主要株主であるとの意向次第だが、の財務状況を踏まえ、周囲で興味を示す向きがみられた様子。億単位の連続最終損失から黒字を示したものの、億円の債務超過に加え、流動比率も安定水準を大幅に割り続けていることから内情が気にかけている。

### 果実卸の(東北)に退職続出の見方

(年商20億円前後)の周辺で気がかりな情報。焦点になっているのはヒトの話題で、消息筋は「従業員の退職が増加傾向を示している様子」と指摘。人材確保が難しい世情を踏まえ人繰りに支障が出ないか懸念を示す。一昨年、辞任に伴うトップ人事が慣行されていた。

### 冷凍マグロ主体の水産物卸、(首都圏)に視線

各種冷凍魚を扱うについて。期まで年商数億円規模だった同社だが、直近は半分以下の業容になるなど後退傾向を示す中、「への本店移転がなされたようだ。移転先は社長の居住か。の拠点動向など業況がうかがわれている」(周辺筋)。近年、赤字決算が増えており、財務面にも関心が及んでいるもよう。

### 外食チェーンの(東北)で「過半の役員が辞任」

回転寿司店、焼き肉店、居酒屋などを運営する(年商数億円規模)にヒトの話題。「取締役人の体制だったが、うち人が月中旬に辞任したらしい」(事情通)。同社については昨夏に資金面に関する話題も取り巻いていた。

### 内情に目が向けられる(首都圏)

宿泊、ブライダル、レストラン事業に携わる同社(年商数億円規模)はコロナ禍前まで20億円規模の売り上げを維持していたが、期で上掲数字まで落ち込んだ。このところは連続最終損失で赤字幅が年商に匹敵する水準まで拡大。年期も回復策がみえづらいなか、周囲で与信を再確認する向きが聞かれている。



### 業務用食品卸の [ ] (九州) が大幅減収、赤字に転落

[ ] の（年商10億円前後）業績推移に焦点があたった。[ ] 月期の年商は前期比約 [ ] 億円減少。最終赤字にも転落した。周辺筋によると、今年3月に破産開始決定を受けたホテル運営、[ ] に発生した約 [ ] 万円の債権が赤字に陥る背景の一つに透けて見えるという。

### 外食ほか食品事業展開の [ ] (関西) で返済遅れ

外食運営をはじめ複数の食品事業に携わる [ ] が一部支払いで課題を抱えていた様子。周辺筋によると先般、金融機関とは異なる関係先から得ていた融資の返済で遅れが発生していたという。元役員への報酬をめぐる未払いの疑いが浮上するなど近年は資金の工面が慌ただしい。

### 外食事業を営む [ ] (東海) の資産に法的措置

[ ] の資金事情が案じられている。周辺筋によると「一部資産を対象に法的手続きを進めていた」として関係先が与信強化を図る動きを見せていたという。資産の行方を含めた当面の経過が注目される。

### 業務用食肉卸、 [ ] (首都圏) が工場を取得

外食向けに販路を持つ [ ] （年商10億円前後）は直近、同じく業務用食肉卸である [ ] の旧工場を取得した。夏頃の稼働開始を見通しているもよう。いずれは取得した工場に本社を移転することも検討か。一方、[ ] は新工場での業務がスタートして1カ月半。業界関係者の新工場への関心は高く、新規商談も増えつつある様子だ。

### 食肉関連企業の破たん増加～うち3分の2に予兆情報

今年に入り食肉関連企業の倒産や異変情報が相次いでいる。特別報道部の独自集計では年商1億円以上の先で計12社。うち8社は「特別情報で先知情報を発信していた先」で4社の支払い変調情報をキャッチしていた。例えば今年3月に事業停止した [ ] （北海道、年商数億円規模）は2020年1月の段階でプライム会員向けに決済異変情報を発していた。ほか4社は債務超過、ノンバンク情報、未回収案件、人事の異聞など。食肉企業関係者は「明確な変調がキャッチできないケースも増えている。多角的な情報収集が必要だ」と警戒感を示している。

※サンプルのため社名等の情報は伏せています。実際の商品には実名が記載されています。

**X 情報** カラオケ店チェーンの [ ] やインターネットカフェ [ ] [ ] などを手掛ける [ ] (首都圏、年商100億円超) に対する金融機関のスタンスについて、「リスケジュール延長を要請しているもようだが、要請は受け入れられたのか」。返済猶予の条件は [ ] 月までだったが、[ ] 月から [ ] まで [ ] カ月間延長されたことで、[ ] 月末以降の対応が再び見守られる様子だ。コロナ前の年商は [ ] 億円以上を計上していた。

**X 情報** リゾートホテルを軸に土産物販売店なども運営する [ ] (関西、年商100億円前後) を複数先が精査へ。消息筋は経緯について「返済計画の行方が再点検の対象に浮上した」と指摘。有利子負債が年商の半分を上回っている点にも憂慮する声が聞かれた。

**X 情報** 業務用主体の冷凍食品メーカー、[ ] (甲信越、年商10億円超) の周辺で与信状況を確認する向きがあった。某筋は「少し前に支払い状況に関する情報が流れたのが背景か」と分析している。同社は老舗企業で、同業大手や中国の協力工場との連携で商品企画にも注力。PB商品の開発・製造やOEMにも対応する。和惣菜、洋惣菜、中華惣菜、フライ・揚げ物、切身、冷凍魚、海藻、菓子など冷凍食品を主力に農産缶詰、水産缶詰、山菜など扱い商品は幅広い。

**X 情報** グループ3社で飲食店、弁当店事業を展開する [ ] (四国、グループ年商20億円前後) グループに異聞。「売上規模ではグループでトップの [ ] (四国、年商10億円規模) に変化が指摘されている。同社が運営するうどん店チェーン [ ] (数店舗) が分社化を計画している気配」(事情通)。直近、[ ] のセントラルキッチンに設立された [ ] (四国) が承継か。「新会社の取締役に [ ] の社長も就いているが、代表は同事業を担当する部長のようだ」(同)。

**X 情報** 海藻類専門の老舗食品加工、[ ] (東海、年商10億円前後) に関する情報が流れた。取引面に変化は見られず直近決算は数期ぶりに黒字転換したのだが…。「過去のマイナス計上で債務超過額も大きいことから解消には時間がかかる」とみられることも情報の背景か。主力商材は「[ ]」「[ ]」「[ ]」など。

**X 情報** 関西圏のホテルなどに販路を構築する中華食材卸、[ ] (関西、年商10億円規模) の周辺で与信状況に関心が向けられた。近時、流れた支払い情報が背景にあるのかもしれない。伝わってくる情報は「一部先に対し取引条件の変更を求めた」というもの。